

資料2

開催候補地の選定について

開催候補地選定条件（第2回準備委員会で決定）

理念

- ①復興に向けて県民が力強く歩み続ける姿と国内外からの支援への感謝の気持ちを発信できる会場であること
- ②森林の再生を進めるシンボルとなる会場であること

会場条件

- ③必要な植樹場所が確保でき、土地利用に制約がないこと
(公有地、県有施設等)
- ④規模に応じた会場面積や駐車場が確保できること
- ⑤会場整備に多額の費用を要しないこと
- ⑥宿泊場所から式典会場へのアクセスが容易なこと
- ⑦荒天会場が確保できること
- ⑧緊急時の対応及びセキュリティが確保できること

検討対象の抽出

- 広場や駐車場がある公有地。
- 植樹場所が確保できるところ。
- 震災復興の情報発信がしやすい。



- ・ 霊山こどもの村（伊達市）
- ・ あづま総合運動公園（福島市）
- ・ ふくしま県民の森（大玉村）
- ・ 会津ワリエーション公園（会津若松市）
- ・ 押切川公園（喜多方市）
- ・ 南相馬市の海岸防災林（南相馬市）
- ・ いわき市の海岸防災林（いわき市）



8つの条件に合わせて詳細検討

理念

①復興に向けて県民が力強く歩み続ける姿と 国内外からの支援への感謝の気持ちを発信できる会場であること

判定基準

- 参加者に地域が復興している姿を見ていただける。または津波被害に対して多くの支援を受けたことへの感謝を明確に発信できる。…◎
- 放射能の影響を受け、測定値などにより復興を見ていただけるまたは震災直後に避難所になったなど感謝を発信できる。…○
- 震災による被害が少ないなど明確には発信しにくい。…△



	中通り		会津		浜通り	
霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
震災により森林が放射能の影響を受けた。	<ul style="list-style-type: none"> • 震災により森林が放射能の影響を受けた。 • 震災直後に避難場所になっており、国内外からの支援を受けている。 		震災による直接的な被害は少なかった。		<ul style="list-style-type: none"> • 震災による津波被災地であり、参加者に地域の復興を見ていただける。 • 津波被害に対する国内外から多くの支援を受けている。 	
○	○	○	△	△	◎	◎

②森林の再生を進めるシンボルとなる会場であること

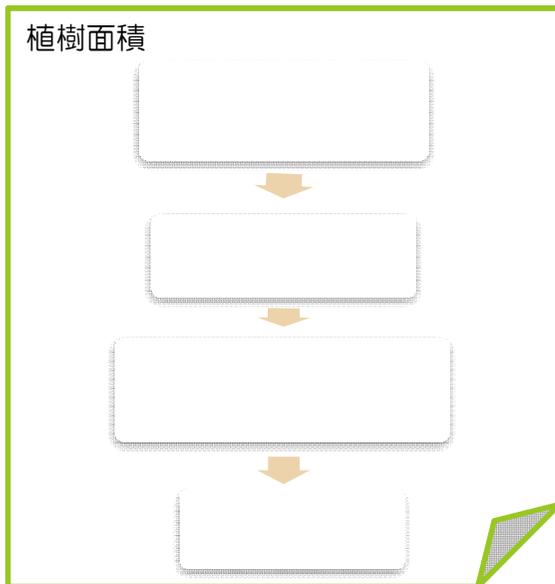
判定基準

- 植樹目的が津波により流失した森林の再生であるなどだれにとってもわかりやすくシンボルとなる。 …◎
- 津波により流失せず防災効果を発揮した、または森林除染などにより放射線量が低下するなどシンボルとなる。 …○
- 震災による被害が少ないなど明確なシンボルとはなりにくい。 …△



中通り			会津		浜通り	
霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
特定避難勧奨地点に指定されていた地域があり、森林再生の取組により線量低下を明確に示せる。	除染により震災当時に比べ線量は低下している。		震災による直接的な被害は少なかった。		木を植える目的が津波により流失した森林（防災林）の再生であり、明確でわかりやすい。	津波により流失せず防災効果を発揮したが、植栽が必要な面積が小さい
○	○	○	△	△	◎	○

③必要な植樹場所が確保でき、土地利用に制約がないこと(公有地、県有施設等)



判定基準

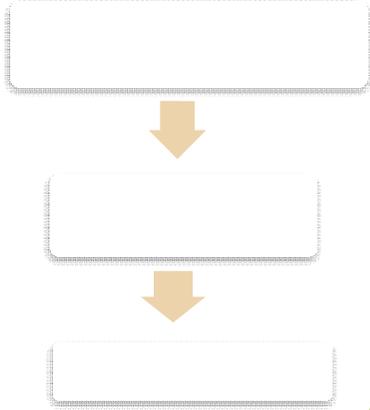
- 植樹面積を確実に確保でき、かつ公有地（県有地、市町村有地）である。 …○
- 参加者全員が植樹するために必要な面積の一部を確保できる見込みがあり、かつ公有地が含まれている。 …△
- 植樹地の確保の見込みがなく探す必要がある、または私有地のみである。 …×



中通り			会津		浜通り	
霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
地元から植樹場所を確保する旨の申出あり (5ha)	近隣において、植樹場所をさがすことが必要		近隣において、植樹場所をさがすことが必要		海岸防災林造成区域を植樹場所にてできる (南相馬市整備面積332ha)	植樹可能な面積は小さいが確保できる可能性あり
市有地	県有地	県有地	県有地	市有地	県有地 (予定) 市有地	市有地
△	×	×	×	×	○	△

④規模に応じた会場面積や駐車場が確保できること

会場面積



判定基準

- 会場2.0ha、駐車場3.0haともに必要面積を確保できるか、整備計画等があり確保できる見込みである。 …○
- 会場2.0ha、駐車場3.0haの必要面積を確保できない。 …×



	中通り			会津		浜通り	
	霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
広場	広場、駐車場は整備構想あり	3.2ha (○)	2.0ha (○)	3.0ha (○)	2.5ha (○)	広場、駐車場は今後の他事業等の整備により確保可能	0.5ha (×)
駐車場		3.0ha (○)	3.0ha (○)	2.0ha (×)	0.5ha (×)		0.2ha (×)
	○	○	○	×	×	○	×

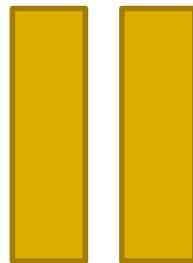
会場条件	判定基準	中通り			会津		浜通り	
		霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
⑤会場整備に多額の費用を要しないこと	既存施設の一部活用等により費用が削減できる	トイレ、駐車場、広場など、一部の既存施設が活用可能			トイレ、駐車場、広場など、一部の既存施設が活用可能		広場、駐車場は今後の他事業等の整備により確保可能	トイレ、駐車場、広場など、一部の既存施設が活用可能
⑥宿泊場所から式典会場へのアクセスが容易なこと	陸下お泊まり所からの移動時間が最大60分以下かつ参加者の宿泊場所からの移動時間最大90分以下	(宿泊施設) 福島市 (移動時間) 40分	福島市 20分	郡山市 40分	郡山市 40分	会津若松市 30分	相馬市、南相馬市 10~40分 福島市70分 (参加者)	いわき市 20分 郡山市70分 (参加者)
⑦荒天会場が確保できること	宿泊施設からアクセス可能な1,000人(1,000㎡)以上収容可能な荒天会場が確保できる	あづま総合体育館		ビッグパレットふくしま多目的ホール	猪苗代町総合体育館カメリーナ		南相馬市スポーツセンター	いわき市総合体育館
		床面積2,744㎡		5,500㎡	1,737㎡		1,900㎡	2,090㎡
		宿泊地までの所要時間 20分		10分	30~40分		10~40分	10分
⑧緊急時の対応及びセキュリティが確保できること	確保できる	現地での警備、避難時の計画を策定する						
判定	○							
その他	伊達市から誘致要望あり						南相馬市から誘致要望あり	いわき市から誘致要望あり

総括表

	開催候補地選定条件	中通り			会津		浜通り	
		霊山こどもの村	あづま総合運動公園	ふくしま県民の森	会津レクリエーション公園	押切川公園	南相馬市の海岸防災林	いわき市の海岸防災林
1	復興に向けて県民が力強く歩み続ける姿と国内外からの支援への感謝の気持ちを発信できる会場であること	○	○	○	△	△	◎	◎
2	森林の再生を進めるシンボルとなる会場であること	○	○	○	△	△	◎	○
3	必要な植樹場所が確保でき、土地利用に制約がないこと(公有地、県有施設等)	△	×	×	×	×	○	△
4	規模に応じた会場面積や駐車場が確保できること	○	○	○	×	×	○	×
5	会場整備に多額の費用を要しないこと	○	○	○	○	○	○	○
6	宿泊場所から式典会場へのアクセスが容易なこと							
7	荒天会場が確保できること							
8	緊急時の対応及びセキュリティが確保できること							
	その他	伊達市から誘致要望あり					南相馬市から誘致要望あり	いわき市から誘致要望あり

集計結果

8つの選定条件を満たし、最も評価が高い箇所



南相馬市の海岸防災林

サテライト会場

- 広く県民が参加できるように式典会場のほかに設ける。
- 中通り、会津などの各地方において、
植樹活動や大型スクリーンによる同時中継などができる場所。
- 今後準備委員会で具体的な場所を設定。